

なかか

広報

2007 No.33

- 発行日／平成19年10月11日発行
- 発行／那珂市
- 編集／市長公室企画課広報係
〒311-0192
茨城県那珂市福田1819-5
- ホームページURL(携帯可)／
<http://www.city.naka.lg.jp>
- メールアドレス／
kikaku@city.naka.lg.jp

10

目次／Contents

なかひまわりフェスティバル2007	2
議会 第3回定例会	4
那珂市行政改革大綱実施計画推進状況	6
長生久視～100歳おめでとうございます～	8
市政だより(温室効果ガス排出量・グリーン購入実績報告)	9
// (国民年金について)	10
環境ミニトピックス ほか	11
まちの話題	12
Information	14
市立図書館へ行こう!	16
生き活き人	18
さわやかさん、表紙の裏側 ほか	20



ひまわりに囲まれて(なかひまわりフェスティバル2007)

なかひまわり フェスティバル 2007





なかひまわりフェスティバル



森川由加里 ミニコンサート

2006年にデビュー20周年を迎え、現在もアーティスト、女優、タレントと幅広く活躍。特設ステージに立つとメガヒットを記録した「SHOW ME」などの歌の数々を聴かせては、明るく漲る元気で会場を沸かせました。

那珂市の花で夏を染め上げるイベント「なかひまわりフェスティバル2007」が8月25日、那珂総合公園で開催されました。開場周辺には、4.2ヘクタールの畑に25万本のひまわりが熱い日差しを浴び大輪を広げ、鮮やかに広がる夏の光景を、訪れたかたがたは写真に収めるなどして楽しみました。畑の一面には迷路が敷かれ、背を高くして行く手を阻むひまわりの中を、子どもたちが元気に走り抜けていました。

イベント会場では国民文化祭を来年に控えることもあって3000本のひまわりが配られたほか、各種模擬店が立ち並び、郷土芸能、踊り、キャラクターショー、ミニコンサート、ヘリコプター遊覧飛行、はしご車搭乗体験、夜には花火大会など多彩に催されました。真夏日となった今年は、去年の最高来場者数を更に上回る約6万7千人のかたが訪れ、熱気を帯びた会場内は絶えず活気で満ちあふれました。

来年のひまわりフェスティバルは、「第23回国民文化祭」に合わせ、11月に開催されます。

議会

第3回定例会



小宅市長による行政報告

市長行政概要報告(一部省略)

災害時応援協定調印式について

災害の拡大防止および復旧工事を迅速かつ的確に実施するため、那珂市建設業協同組合および那珂市環境緑化協同組合と那珂市の間で、災害応急復旧工事に関する協定を8月1

平成19年第3回那珂市議会定例会が、9月10日から26日までの17日間の会期で開催されました。市長提出議案は、報告2件、条例の一部改正3件、平成19年度補正予算4件、その他4件、合わせて13件です。審議の結果、全議案について原案のとおり可決されました。

消防業務について

日に締結しました。
AED(自動体外式除細動器)につきましては、6月15日に全市立中学校の5校に設置し、市内の公共施設には合計10台の設置となりました。

消防訓練指導につきましては、事業所や学校等を対象に12回行い、1812人が参加し、初期消火および避難誘導の対応と防災意識の向上に努めました。また、普通救命講習会は26回行い438人が修了し、応急手当の普及に努めました。

5月18日から8月16日までの火災出場件数につきましては、建物が4件、林野が1件、その他が1件、合計6件。救急出場件数につきましては、急病が225件、交通事故が86件、その他が126件、合計437件となっております。

8月22日に東京都で開催されました第36回全国消防救助技術大会の基

本泳法(個人)の部において東消防署救助隊員が準優勝に輝きました。

地籍調査事業について

地籍調査事業につきましては、田崎(Ⅱ)地区および木崎鹿島地区の道路・水路の調査を終了し、一筆地調査に向けて事業を進めております。

都市計画街路について

菅谷市毛線につきましては、菅谷飯田線から市道7-05号線までの舗装工事を7月中旬に発注しました。また、第3期分にあたる県道瓜連馬渡線から先の区間の測量設計委託を7月下旬に発注しました。

瓜連駅南停車場線につきましては、区域内に存する埋蔵文化財の発掘調査を8月上旬に発注しました。

上水道事業について

上水道事業につきましては、菅谷地区配水管布設工事(第1工区)、横堀地区配水管移設工事(第2工区および第3工区)は6月に、瓜連地区(第1工区、第2工区、第3工区および第4工区)、豊喰地区(第1工区)、菅谷地区(第2工区)の各配水管布設工事および横堀地区(第4工区)、鴻巣地区(第1工区)の各配水管移設工事を7月にそれぞれ発注しました。

公共下水道事業について

公共下水道事業につきましては、国の交付金で行う横堀地区污水管布設工事(第1工区)および向山地区

污水管布設工事(第1工区および第2工区)を6月に、国庫補助事業の瓜連地区污水管布設工事(第1工区)を6月に横堀地区污水管布設工事(第1工区)を7月に発注しました。また、市単独事業の横堀・向山地区積算業務委託を6月に横堀地区舗装復旧工事(第1工区)を7月に発注しました。

五台小学校大規模改修工事について

五台小学校大規模改修工事につきましては、6月末に工事が完成し、夏季休業中に引越しを行い、2学期から新しい校舎で授業を行っております。

学校給食センター(那珂)改修工事について

学校給食センター(那珂)の第2期改修工事につきましては、夏季休業中に工事が完了し、2学期から新しい設備・環境の下で調理を行っております。

瓜連中学校整備事業について

瓜連中学校のテニスコート整備につきましては、6月末に工事を発注しました。

姉妹都市オークリッジ市ホームステイ交換交流について

中学生の交換交流につきましては、7月9日から16日まで8日間の日程でオークリッジ市より中学生10人、引率教諭2人、計12人の訪問団を受入れ、那珂市からは、中学生男

子5人、女子5人と引率者3人の計13人で派遣団を結成し、8月21日から30日まで10日間の日程でオーケリッジ市を訪問しました。

それぞれ、ホームステイにより生活を共にしたホストの中学生と一緒に登校して授業や学校活動を通して、お互いに理解を深めて友情を育みました。また、遠足や文化施設の見学、歓迎レセプションなど数々のプログラムにより両市の自然や文化、習慣など貴重な体験により国際的感覚をもった人材の育成に努めました。

生徒たちは、熱心な態度ですべてのプログラムに臨み、那珂市とオーケリッジ市の友情の絆を更に深めることができ、両市の友好親善に貢献しました。

■農業集落排水整備事業について

鴻巣地区I期の管路実施設計委託は6月上旬に発注し、管路施設工事は3工区を6月下旬に、2工区を7月下旬にそれぞれ発注しました。

■品目横断的経営安定対策について

平成19年度産米・麦・大豆の品目横断的経営安定対策への加入件数は45経営体で、認定農業者43人、集落営農組織1団体、法人認定農業者1団体となっております。

■病害虫防除事業について

那珂市病害虫防除隊による病害虫防除につきましては、7月27・28日の両日に無人ヘリコプターにより8

96haを実施しました。
■水田農業構造改革対策事業について

那珂市水田農業推進協議会に提出された水稲生産実施計画書は1431件で、計画書提出者の稲の作付率は、97・2%で達成となっております。一方、市全体の稲の作付率は126・4%となっております、26・4%が過剰作付となっております。

■なかひまわりフェスティバル事業について

市の花である「ひまわり」をテーマとして、市内外の人々の交流と生涯学習発表の場を提供する「なかひまわりフェスティバル2007」を、8月25日に那珂総合公園および

周辺のひまわり畑において開催しました。

今回は、65団体の参加により、生涯学習の発表、郷土芸能、各種模擬店、ひまわり迷路、花火等、さまざまなイベントを盛大に開催することができました。また、友好都市を結んでいる「秋田県横手市」からも昨年に引き続き参加いただき、イベントを盛り上げていただきました。

今年の来場者は、約6万7千人と過去最高となり、回を重ねるごとに市内外の人々に定着してきております。

■静峰ふるさと公園内グラウンドゴルフ場整備について

静峰ふるさと公園内に整備するグラウンドゴルフ場につきましては、

8月に工事を発注しました。
■市政懇談会について

市政全般にわたり、市民の意見等を反映させるため、7月10日から7月26日まで、市内5か所において開催しました。延べ174人の参加があり、道路や下水道等の生活基盤の整備についての要望や農業振興に関する意見、また防災対策についての提案など、市政の多岐にわたるさまざまな意見等をいただきました。

平成19年9月10日

那珂市長 小宅 近 昭

■市長提出議案等(全議案可決)

◆報告(専決処分を含む)

- 平成19年度市一般会計補正予算(第2号)
- 平成19年度市水道事業会計補正予算(第1号)

◆条例の制定・一部改正

- 市公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例
- 市税条例の一部を改正する条例
- 市都市計画税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

◆平成19年度補正予算

- 市一般会計補正予算(第3号)
- 市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)
- 市下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)

◆その他(同意・認定を含む)

- 第1次市総合計画基本構想について
- 市教育委員会の委員の任命について(同意)
- 平成18年度市各種会計歳入歳出決算の認定について(認定)
- 平成18年度市水道事業会計決算の認定について(認定)

■可決された議案から

◆市公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

那珂市立図書館の開館に伴い、中央公民館図書室が閉室し、大会議室として利用するため、使用料は、午前9時から午後1時までおよび午後1時から5時までが2,000円、午後5時から9時30分までが3,000円とする。

「那珂市行政改革大綱実施計画」 推進状況をお知らせします

地 方分権の進展、厳しい財政状況、少子・高齢化社会の進展、住民ニーズの多様化等の社会経済情勢の変化に対応し、簡素で効率的な行政運営が今まで以上に求められています。

那珂市では、平成17年11月に「那珂市行政改革大綱」に「那珂市行政改革大綱実施計画」を策定し、行政改革を強力に推進し、官と民の役割分担や事務事業の見直しを進め、仕事の質を高めるとともに、地方分権への対応、行政運営の効率化、市民サービスの向上を図ってまいりました。

平成18年度までの実績として、本年3月31日現在の「那珂市行政改革大綱実施計画」の推進状況をまとめました。全実施項目のうち、完了6項目、推進中27項目、検討中6項目となっています。一部を抜粋したものを今回、表に掲載しました。

市ホームページで、実施計画推進状況として掲載しております。詳しくはそちらをご覧ください。

■行政改革大綱実施計画実施状況



詳細是那珂市ホームページをご覧ください。

●那珂市ホームページ

<http://www.city.naka.lg.jp/>

問い合わせ／企画課行政改革係

☎298-1111 内線432

市民とともに進める行政改革の推進

実施項目	状況	実施状況(平成19年3月31日現在)	実施により得られた効果										
指定管理者制度の活用	推進中	<ul style="list-style-type: none"> 公の施設について、施設概要調書を作成し指定管理者の導入について検討する施設として35施設が決定された 導入予定施設(3施設)の設置管理条例を改正 総合保健福祉センター、常陸鴻巣駅ふれあい駅舎の2施設に指定管理者制度を導入 	<ul style="list-style-type: none"> 民間等の能力を活用した住民サービスの向上・経費の削減が図れる 										
審議会等委員の公募	推進中	高齢者保健福祉計画推進委員の被保険者代表(4人)／政治倫理審査会(3人)／市章等制定委員(3人)／行政改革懇談会委員(2人)／総合計画策定委員(6人)	<ul style="list-style-type: none"> 市民の市政参加意欲の促進とともに、透明性の確保ができる 公募委員の割合 <table border="0"> <tr> <td>平成16年度</td> <td>5.2%</td> </tr> <tr> <td>⇒平成17年度</td> <td>5.6%</td> </tr> <tr> <td>⇒平成18年度</td> <td>5.6%</td> </tr> </table> 平成21年度目標 10%以上 	平成16年度	5.2%	⇒平成17年度	5.6%	⇒平成18年度	5.6%				
平成16年度	5.2%												
⇒平成17年度	5.6%												
⇒平成18年度	5.6%												
審議会等へ女性委員の登用	推進中	市章等制定委員会(5人)／高齢者保健福祉計画推進委員会(7人)／都市計画審議会(4人)／総合計画策定委員(3人)／障害者保健福祉計画策定委員(6人)／地域包括支援センター運営協議会(5人)／地域密着型サービス運営委員会(4人)	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会の形成に寄与している 女性委員の割合 <table border="0"> <tr> <td>平成16年度</td> <td>15.7%</td> </tr> <tr> <td>⇒平成17年度</td> <td>17.8%</td> </tr> <tr> <td>⇒平成18年度</td> <td>19.1%</td> </tr> </table> 平成21年度目標 30%以上 	平成16年度	15.7%	⇒平成17年度	17.8%	⇒平成18年度	19.1%				
平成16年度	15.7%												
⇒平成17年度	17.8%												
⇒平成18年度	19.1%												
ホームページの充実	推進中	<ul style="list-style-type: none"> 通常の行政情報の他にタイムリーな情報の掲載を推進 携帯版ホームページの作成 ホームページ内容について各課で自己点検を実施 ホームページ作成のチェック表を作成 	<ul style="list-style-type: none"> 行政情報提供の充実 アクセス件数 <table border="0"> <tr> <td>平成16年度</td> <td>96,591件</td> </tr> <tr> <td>⇒平成17年度</td> <td>110,870件</td> </tr> <tr> <td>⇒平成18年度</td> <td>133,999件</td> </tr> </table> 掲載項目数 <table border="0"> <tr> <td>平成17年度</td> <td>301項目</td> </tr> <tr> <td>⇒平成18年度</td> <td>304項目</td> </tr> </table> 	平成16年度	96,591件	⇒平成17年度	110,870件	⇒平成18年度	133,999件	平成17年度	301項目	⇒平成18年度	304項目
平成16年度	96,591件												
⇒平成17年度	110,870件												
⇒平成18年度	133,999件												
平成17年度	301項目												
⇒平成18年度	304項目												

市民ニーズに対応した行政経営体制の確立

実施項目	状況	実施状況(平成19年3月31日現在)	実施により得られた効果
組織機構の見直し	推進中	<ul style="list-style-type: none"> 行政組織機構検討会議を組織した 瓜連支所の見直しを行なった 	<ul style="list-style-type: none"> 事務の効率化がされる
公共施設の有効活用	推進中	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設検討委員会を設置し、「公共施設の有効活用に関する提言書」を市長に提出した 関係課において提言書に基づき検討を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 効率的で効果的な施設の運営が行える
いばらき電子申請・届出サービスの周知	推進中	<ul style="list-style-type: none"> 那珂市ホームページ、広報なか等においてサービスの周知を行った 平成16年7月号広報なか 平成16年7月からホームページで継続して掲載 本庁舎1階窓口でチラシを配布 利用可能な手続きの追加 現在行なえる手続き 住民票の写しの交付申請、納税証明交付申請等46項目 	<ul style="list-style-type: none"> 住民サービスの向上になる 電子申請件数 <ul style="list-style-type: none"> 平成16年度 2件 ⇒平成17年度 1件 ⇒平成18年度 0件 申請項目数 <ul style="list-style-type: none"> 平成16年度 10項目 ⇒平成17年度 16項目 ⇒平成18年度 46項目 住民基本台帳カード登録者数 <ul style="list-style-type: none"> 平成15年度 50人⇒平成16年度 84人 ⇒平成17年度 146人⇒平成18年度 227人

健全で効率的な行政経営の推進

実施項目	状況	実施状況(平成19年3月31日現在)	実施により得られた効果
行政評価システムの確立	推進中	<ul style="list-style-type: none"> 事務事業評価および施策評価を実施 平成17年度 評価事務事業数 149事業 アンケート実施 2,000件 平成18年度 評価事務事業数 448事業 アンケート実施 4,500件 	<ul style="list-style-type: none"> 効果的効率的な行政の運営が行える 平成17年度 149事業を評価 事業廃止・休止 2事業 改革改善 56事業 継続 91事業 平成18年度 448事業を評価 事業廃止・休止 7事業 改革改善 181事業 継続 260事業 目標見直し割合 50%
定員適正化計画の策定	完了	<ul style="list-style-type: none"> 定員適正化計画を策定 	<ul style="list-style-type: none"> 職員数 <ul style="list-style-type: none"> 平成17年4月1日 527人 ⇒平成18年4月1日 523人 ⇒平成19年4月1日 510人 目標職員数 平成22年4月1日 502人
各種手当(特殊勤務手当・通勤手当)の見直し・廃止を検討	推進中	<ul style="list-style-type: none"> 特殊勤務手当の見直しを実施 通勤手当の見直しを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 特殊勤務手当 年間300万円削減 通勤手当 年間600万円削減
市税等の徴収率の向上	推進中	<ul style="list-style-type: none"> 口座振替納付の推進 納税相談、分納誓約の推進 県、関係課および部内職員による合同滞納整理の実施 差押等の強化と茨城租税債権管理機構への事案移管 徴収嘱託員の活用および増員 	<ul style="list-style-type: none"> 税徴収率 <ul style="list-style-type: none"> 平成16年度 91.0% ⇒平成17年度 91.7% ⇒平成18年度 91.5%(見込み) 目標徴収率 平成21年度 92.0%
契約事務の一元化	完了	<ul style="list-style-type: none"> 消耗品等の共通物品購入規定を策定する 共有購入物品を決定する 	<ul style="list-style-type: none"> 事務の効率化、経費の削減
バランスシートの作成	完了	<ul style="list-style-type: none"> バランスシートを作成し公表した 	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な財政運営が可能となる 市民に対する説明責任の確保が図れる
行政コスト計算書の作成	完了	<ul style="list-style-type: none"> 行政コスト計算書を作成し公表した 	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な財政運営が可能となる 市民に対する説明責任の確保が図れる

長生久視

「老子」
五十九章から

100歳 おめでとうございます

紀寿

那珂市で今年度中にめでたく100歳を迎えるかたは6人です。小宅市長は9月7日、それぞれのお宅や施設を訪問し、総理大臣、県知事からの賞状、那珂市からは書の記念品を、ご長寿の祝福の言葉を添えて手渡しました。



小泉芳江さん（門部）

今年めでたく100歳を迎え、“長生きの秘訣”を伺いましたが「特にありませんよ」と恥ずかしそうにおっしゃる小泉さん。一人暮らしを続け、自分のことは何でもするという日常では、牛乳をよく飲み、畑で取れた無農薬野菜などを食べ、そして、足や内臓が弱くなるからと、歩くことを欠かさない規則正しい生活を続けてきたそうです。健診ではいつも健康と、98歳まで薬を必要としなかったそうで、小泉さんの年齢を感じさせない元気の秘訣がここにあるのかもしれません。

市内にお住まいの ご長寿のみなさん

- 100歳以上のご長寿 22人
 - 森田 茂さん（菅谷・104歳）
 - 直井 ますさん（中里・103歳）
 - 鴨川 よしさん（横堀・102歳）
 - 佐藤 チヨさん（中里・102歳）
 - 西野 ひねさん（瓜連・102歳）
 - 小田倉よつさん（飯田・102歳）
 - 水野 むめさん（中里・101歳）
 - 中庭 とみさん（横堀・101歳）
 - 中村 和夫さん（菅谷・101歳）
 - 海野 登一さん（豊喰・101歳）
 - 宮本 佐太さん（鴻巣・101歳）
 - 武藤 とみさん（額田北郷・100歳）
 - 大森 きよさん（菅谷・100歳）
 - 福田まちのさん（後台・100歳）
 - 渡邊 みつさん（戸・100歳）
 - 伊東 ときさん（中里・100歳）
- 今年度中100歳に達成するご長寿
 - 武藤 チヨさん（本米崎）
 - 住谷 ちよさん（堤）
 - 宇野 ミツさん（額田北郷）
 - 櫻井 スゝさん（菅谷）
 - 大武 すかさん（戸）
 - 小泉 芳江さん（門部）
- 白寿(99歳) 該当者 7人

※順不同・年齢は9月1日現在で掲載しています。

敬老会

敬老会は9月から11月にかけて、市内28か所で催されます。

中里区敬老会

平成19年度中里区敬老会が9月2日、ナザレ園で開催されました。中里地区では、75歳以上の高齢者が384人。出席した小宅市長から「これからもずっと住みたいと言われる那珂市でありたい。ますますお元気で長生きしてください」とあいさつがありました。フラダンスや手品歌謡ショーなどのアトラクションが催され、「元気な音色を届けに来ました」と日立市の高校2年生大谷千愛さんから津軽三味線のすばらしい演奏を5曲披露していただきました。



中宿区敬老会



中宿区敬老会が9月16日、高齢者福祉センターで和やかに行われました。手品や歌謡曲のほか、落語、詩吟が披露され、いずれも目を引き付ける催し物を参加したかたがたは心から楽しんでいました。茨城大学落語研究会の三流亭大根さんによる落語で思い切り笑い、詩吟では「水戸八景」を実際に旅した気持ちになった皆さん。最後に「故郷」「星影のワルツ」など懐かしいメロディーを一緒に口ずさんで心をつにっていました。

市役所の温室効果ガス排出量とグリーン購入実績を報告します

市役所関係施設温室効果ガス排出量

【基準年度】平成17年度
5,734t-CO ₂
平成18年度(削減率)
5,490t-CO ₂ (-4.2%)
【目標年度】平成24年度
5,389t-CO ₂ (-6%)

平成18年度は市立図書館が稼働開始になったものの、各施設における電気使用量・燃料使用量の削減が進んだこと、また、稼働を停止した施設(しどりの湯・市総合保健福祉センター「ひだまり」のデイサービスなど)があったことにより、平成17年度に比べ温室効果ガス排出量を4.2%削減できました。

今後も引き続き温室効果ガス排出量削減に向け、各種の取り組みを行ってまいります。

グリーン購入実績【平成18年度】

特定調達品目	調達率(%)
(1)紙類	100
(2)文具類	99.7
(3)機器類	100
(4)OA機器	93.7
(5)家電製品	—
(6)エアコンディショナー等	—
(7)温水器等	100
(8)照明	62.0
(9)自動車	—
(10)消火器	—
(11)制服・作業服	100
(12)インテリア・寝装寝具	0
(13)作業手袋	100
(14)その他繊維製品	—

平成18年度は、どの品目についても高い割合で環境に配慮した物品を調達(購入・リース)することができました。今後は計画的な調達を行うことで、さらにグリーン購入を進めてまいります。

※特定調達品目とは、市が重点的に調達を推進する環境物品の種類を示します。

※調達率とは、特定調達品目のうち市が定める基準を満たす環境物品を調達した割合を示しています。

※「—」は調達実績がないことを示しています。

地球規模の環境問題となっている地球温暖化に歯止めをかけるため、その原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスの削減に向けて国際的な取り組みが進められています。わが国では「京都議定書*」で約束した温室効果ガス6%削減のため、国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」を開始し、国民への呼びかけなどを行っています。

市では、平成19年3月に新たな「那珂市地球温暖化防止実行計画」を策定しました。この計画では、市役所(本庁舎とその他市有施設を含みます)から排出される温室効果ガスの量を平成24年度までに平成17年度比で6%削減することを目標にしています。目標達成のため、市では各種の取り組みを行ってきました。

また、平成19年2月に「那珂市グリーン購入基本方針」を策定しました。これにより市で物品を購入する場合は、環境に配慮した物品を選択することになっています。今回は平成18年度における市の温室効果ガス排出量とグリーン購入の実績について報告します。

那珂市地球温暖化防止実行計画【概要】

- 【目的】市役所からの温室効果ガス排出量を削減すること
- 【対象施設】市役所のすべての施設(本庁舎・公民館・図書館・学校など)
- 【削減目標】平成24年度までに、温室効果ガス排出量と水道使用量・用紙使用量を、平成17年度比で6%削減する
- 【主な取り組み】電気・燃料使用量の削減/用紙使用量の削減/水道使用量の削減/グリーン購入の推進/施設の建築・管理における省エネ性の向上/環境に配慮した自動車の利用/廃棄物の発生抑制など

豆知識

*「京都議定書」とは？

二酸化炭素などの温室効果ガスについて排出削減義務などを定めた議定書のことです。議定書では、先進国などに対し2008年～2012年の間に温室効果ガスを1990年比で一定数値を削減することが義務付けられており、日本は6%の削減が義務付けられています。

おわびと訂正

5月に各家庭に配布しました『那珂市環境基本計画【概要版】』4ページ上段表について、市の施設における温室効果ガスの排出量について算定データに錯誤がありました。おわびして訂正いたします。

■「那珂市環境基本計画【概要版】」4ページ上段表

【誤】	平成17年度	目標・平成24年度
	総排出量5,966t-CO ₂	総排出量5,608t-CO ₂ (6%削減)
↓		
【正】	平成17年度	目標・平成24年度
	総排出量5,734t-CO ₂	総排出量5,389t-CO ₂ (6%削減)

国民年金について

問い合わせ 国保年金課国民年金係(☎298 - 1111 内線143)

「老齢基礎年金」についてお知らせします

老齢基礎年金は、国民年金保険料を納めた期間、保険料の免除を受けた期間や厚生年金、共済組合の加入期間、合算対象期間などを合わせて原則25年以上ある人が、65歳になったときから受けられる年金です。

Q 年金を受けるために必要な期間は？

A 以下の期間を合計して、原則として25年以上の期間が必要です。

- ①国民年金保険料を納めた期間
- ②国民年金保険料の全額免除や一部納付をした期間
- ③学生納付特例期間・若年者納付猶予を受けた期間
- ④第3号被保険者期間
- ⑤厚生年金の被保険者期間または共済組合の組合員期間
- ⑥任意加入できる人が加入しなかった期間(合算対象期間)

Q 合算対象期間(カラ期間)とは？

A 合算対象期間(カラ期間)とは、国民年金に任意加入できるかたが、任意加入しなかった期間などをいいます。老齢基礎年金などの受給資格期間をみる場合には計算されますが、年金額を計算するときには含まれない期間です。

合算対象期間として認められる期間は、昭和36年4月以降の次の期間です。

- ①配偶者が厚生年金、共済組合に加入していて、本人が公的年金に加入していなかった期間(昭和61年3月まで)
- ②厚生年金の脱退手当金や共済組合の退職一時金を受けた期間
- ③学生であって、国民年金に任意加入しなかった期間(平成3年3月まで)
- ④20歳から60歳までの間で、日本人が海外に在住していた期間

Q 老齢基礎年金の年金額は？

A 20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めると、満額の年金が受給できます。

平成19年度年金額 792,100円

Q 「支給の繰上げ・繰下げ」とは？

A 老齢基礎年金は、原則として65歳から受けられますが、希望すれば60歳から65歳未満の間に繰上げて受けることができますし、逆に66歳以上に繰下げすることもできます。ただし、65歳以前から受けると減額され、66歳以降から受け取る場合は増額されます。また、一度、減額・増額された支給率は生涯変わりません。

Q 任意加入制度とは？

A 老齢基礎年金を受給するためには、保険料の納付済期間や保険料の免除期間等が25年以上必要ですが、この要件を満たしていない場合は70歳に達するまで任意加入ができます。(ただし、昭和40年4月1日以前に生まれたかたに限られます)

また、国民年金保険料の納め忘れなどにより、保険料の納付済期間が40年間に満たない場合は、60歳から65歳になるまでの間に国民年金に任意加入して、満額の年金に近づけることができます。

茨城県国民年金
マスコットキャラクター
フクちゃん





問い合わせ
生活環境課環境衛生係
☎298-1111 内線254

「近所で野焼きをされていて、
煙や臭いが出て、大変迷惑しています。
また、家の近くなので火災が心配です。」

このような苦情が市に寄せられています。
野焼きは罰せられることを知っていますか？

●例外について

農業や林業を営むうえでやむを得ない焼却もあります
が、周辺の住民生活に支障を与え、苦情があった場合は、
指導の対象となります。

●罰則について

廃棄物の焼却禁止に違反した場合は、5年以下の懲
役、もしくは1千万円以下の罰金、またはその両方に処
せられます。

法令根拠

廃棄物の処理及び清掃に関する法律
第16条の2 第25条

●野焼きを発見したら？

野焼きの場所や状況について次までお知らせくださ
い。

- 市生活環境課 ☎298-1111 (平日の昼間)
- 市消防本部 ☎298-2111 (土・日曜日、祝日、夜間)
- 不法投棄野外焼却 ☎0120-536-380 (平日の昼間)

●ご家庭の草やせん定枝などの処理は？

- 那珂市指定袋に入れ、可燃ごみ収集の日に出してくだ
さい。指定袋が破けてしまうような場合は、処分でき
る基準の大きさに整えてください。基準は、太さ5cm
以内の枝木を長さ50cm以内にそろえ、直径30cm程度
の束にし、その束に指定袋を巻きつけて出してください。
一回に出す量は3束までです。
- 大きさは基準内ですが多量で燃えるゴミの日に出すこ
とが困難なときは、環境センターに直接搬入してくだ
さい。(有料)
- 環境センターで受け入れができない、基準よりも太く
大きいときは、専門の処理業者へ依頼してください。
(有料)

【環境センターで処分できる木くずの基準の大きさ】
一本の太さ5cm以内 長さ50cm以内



■固定資産税とは

固定資産税は、毎年1月1日に土地、家屋、償却資産
(事業用の機械、器具、備品等)を所有する人に固定資産
の評価額をもとに算定された税額を、固定資産の所在す
る市町村に納める税金です。

■土地について

○評価のしくみ

固定資産評価基準に基づき、地目(宅地、田、畑、
山林等)別に定められた評価方法により評価します。

○住宅用地に対する課税標準の特例

住宅用地については、その税負担を特に軽減する必
要から課税標準の特例措置が設けられています。

実際に人の居住する住宅の敷地として使用されてい
る土地については、次のとおり計算された額が課税標
準額となります。

- ・小規模住宅用地(200㎡以下の住宅用地)
評価額の6分の1の額
- ・一般住宅用地(200㎡を超える部分、ただし住宅の床
面積の10倍までの面積)
評価額の3分の1の額

■家屋について

○評価のしくみ

固定資産評価基準に基づき、再建築価格を基準に評
価します。

○新築住宅の固定資産税の軽減措置

新築住宅については、新築後一定期間の固定資産税
が2分の1に減額されます。

軽減される範囲は、居住部分のうち一戸当たり120
㎡に相当する部分で、軽減される期間は3階建以上の
中高層耐火構造住宅では新築後5年間、それ以外の一
般住宅では新築後3年間となっています。

この軽減が受けられるのは、次の要件を満たす住宅
です。

- ・専用住宅や併用住宅(居住部分の割合が2分の1以
上)で居住部分の床面積が50㎡(一戸建以外の賃貸
住宅は40㎡)以上280㎡以下であること。

■償却資産について

○評価のしくみ

固定資産評価基準に基づき、取得価格を基礎として
取得後の経過年数に応ずる評価額の減少(減価)を考
慮して評価します。

■問い合わせ/税務課資産税土地・家屋係

☎298-1111 内線163・164



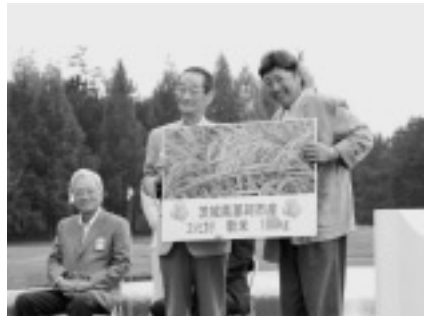
災害に即座に対応するために

北関東近県広域航空部隊等合同訓練

大規模災害に広域的に対応するための北関東近県広域航空部隊等合同訓練が9月22日、那珂総合公園で行われました。防災ヘリコプターによる火災を想定した建物救助訓練のほか、救助者を迅速に医療機関へ搬送することを想定した訓練、水難者を救助する各訓練を実施。最後に各県合同で空中消火訓練を行い、全訓練を終了しました。大災害を想定した訓練とあって、緊迫した雰囲気ながら各県防災航空隊が相互に連携をとりながら技術の向上を図りました。

常陸大宮・那珂 市民フェスタが開催されました

第46回日本プロゴルフシニア選手権大会



那珂市と常陸大宮市が後援した「第46回日本プロゴルフシニア選手権大会」が9月20日から23日までの4日間、静ヒルズカントリークラブで開催され、それに伴い22日と23日の2日間はこの大会を“楽しく家族で観戦しよう”というテーマで同カントリークラブ内において「常陸大宮・那珂 市民フェスタ」が開催されました。

市民フェスタではPAR 3 コンテ



ストやパターコンテスト、バーベキューといった催しが行われ、2日間とも多くの家族連れで賑わいました。

日本プロシニア選手権は23日、最終ラウンドが行われ、首位に1打差の3位からスタートした尾崎健夫選手が通算8アンダーで初優勝しました。表彰式では優勝した尾崎選手に小宅市長から那珂市産コシヒカリ新米100kgが贈られました。

■企画課広報係 ☎298-1111 内線433



見つけた！夜の昆虫たち

第4回親子自然観察会

芳野まちづくり協議会主催による夜の昆虫観察会が8月24日、茨城県植物園で開催されました。講師に茨城生物の会会長、小菅次男先生をお迎えして、スライドを使ったさまざまな昆虫の講話をしていただきました。講話後、観察上の諸注意を受け、いざ夜の昆虫観察へ。ライトトラップと呼ばれる電灯で虫を集める場所には、セミやバッタの仲間など、たくさんの昆虫が集まってきて、珍しい昆虫を見つけては、児童たちは歓声を上げ喜んでいました。

防災への備えは地域から 中里地区で防災訓練

中里地区自主防災会・ナザレ園合同防災訓練



9月1日の防災の日を前に、中里地区自主防災会・ナザレ園合同防災訓練が8月23日、ナザレ園いこいの広場で行われました。

この日は、地震によりライフラインが寸断されたことを想定して訓練を実施。地震を知らせる放送を合図に訓練を開始しました。

中里公民館に避難したかたがたをバスで同園へ搬送するなど本格的に災害を想定した今回の訓練。発電機で電気を起こし、備蓄もみを精米し



で行う炊き出しのほか、起震車による震度7体験、火災の煙体験などが実施され、参加者は災害に冷静に対処する心構えを学びました。また、消火器やAED（自動体外式除細動器）の使用法、三角きんや毛布など家庭用品を活用した救助の仕方などの講習を受け、より実践的な消火・救助方法を体験することができました。今後、このような地域防災への取り組みがますます広がることが期待されています。



交通事故の抑止を掲げる

「交通安全啓もう」全国キャラバン

多発する交通事故の抑止と交通安全意識の高揚を呼びかけるため、内閣府特命担当大臣の委嘱を受けて交通安全母の会連合会がキャラバン隊を編成して全国を巡回しました。

8月22日には那珂市に來訪し、市中央公民館前に那珂高校吹奏楽部による演奏で迎えられたキャラバン隊は、交通安全メッセージを小宅市長に伝達しました。市では、市民の安全安心を施策の大きな柱の一つに掲げ、交通安全の取り組みを進めていきます。



一緒に汗を流そう!!

鹿島地区グラウンドゴルフ大会

8月19日瓜連中学校において、鹿島地区グラウンドゴルフ大会が開催されました。

幼児から高齢者まで一緒に楽しめるとあって、地域の交流にと行われている大会も今年で第7回。大会中は約50mを超えるロングホールでホールインワンも飛び出し、夏の日差しに負けない熱気の中、歓喜の声グラウンドに響きわたりました。参加者も回を重ねるたびに多くなり、スポーツを通じ地域の結束はより強くなりました。



素敵な織物できました

倭文織体験学習

倭文織の体験学習が8月28日らぼーで開催されました。倭文織とは和紙の材料となる楮の糸などを使って織る古代からの織物です。

この体験学習では、倭文機グループ「てしごと」が主催となり、機織りの機械を用いて、布を裂いて作った素材や色の違う糸を使う裂織りを、小学2年生から4年生までの児童が体験しました。出来上がったさまざまな色彩の素敵なコースターを手に児童たちは「今度は鞆を作ってみよう」と目を輝かせていました。

まちの話題

地域の話題や身近な行事などありましたら、次までおしらせください。



古の白河内を思い描いて

白河内地域の昔を学ぶ会

白河内公民館で8月18日、白河内地域の昔を学ぶ会が行われました。白河内には古墳群があること、2号墳にある水鳥の壁画は東日本では非常に珍しいものであることなど、講師の仲田義一さんからは古の白河内について興味深いお話しが次々と繰り広げられ、子どもたちは目を輝かせて聴き入っていました。子どもたち一人ひとりが地域に暮らした昔の人々の生活を想像しては、地域にさらに愛着を持つことができた実りの多い一日となりました。



暑さに負けず頑張った

平成19年度五台小学校運動会

晴天に恵まれた9月22日、五台小学校の運動会が開催されました。秋といえども最高気温が30度を超える中、グラウンド内では元気一杯の子どもたち。1年生から6年生まで赤組白組ともに暑さに負けず頑張りました。五台小学校は校舎の大規模改造工事が6月末に終了し、子どもたちは9月から新しい校舎での生活が始まったばかり。「みんながんばれ!」と新しい校舎をはじめて見る運動会での子どもたちの元気な姿を応援していたかのようです。



暮らしやすいまちにしたい

かしま台まちづくり講座

7月28日から4回にわたり、地域で暮らしやすくする活動のきっかけにと、那珂市社協主催のかしま台まちづくり講座が開催されました。

9月8日の最終回、かしま台集会所で茨城大学准教授の長谷川幸介先生、外岡仁先生を講師に迎えて座談会を開催。地域を想う熱い議論が交わされ、具現的な活動内容に仕上がりました。かしま台の皆さんはこの講座により連帯感を高め、協働のまちづくりの先駆けとして活動を展開していきます。

ご協力ありがとうございます
善意銀行へ

8月15日～9月14日(敬称略)

野木利三郎	4,355円
(独)日本原子力研究開発機構	
那珂核融合研究所	104,150円
那珂市役所上下水道部	17,687円
那珂明るい社会づくりの会	
灯ろう流し実行委員会	
会長 齋藤 通	30,000円
那珂市役所会計課	1,410円
柏村 y	40,000円
理美容ボランティアの会	7,000円



那珂明るい社会づくりの会
灯ろう流し実行委員会
会長 齋藤 通さん

※善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。

☎298-8881

＊ 国保ミニ情報 ＊

- 那珂市国保の加入者数 21,092人
(平成19年8月末現在・
前月比27人減少)
- 那珂市国保が医療費の一部として
支払った金額 2億8,002万円
(平成19年8月・
前月比686万円増加)

※皆さんの日頃の健康づくり、病気予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします。

＊ 今月の納税 ＊

- 市県民税(普通徴収) 3期
- 国民健康保険税 4期
- 介護保険料(普通徴収) 4期

納期限：10月31日

■市税の納付は口座振替で

市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。

詳細については、下記までお問い合わせください。

問い合わせ/市税務課収納推進室 ☎298-1111 内線167



永井孝裕さん(市消防本部)
全国消防救助技術大会で
準優勝

永井孝裕さん(市消防本部)が8月22日に東京辰巳国際水泳場で行われた第36回全国消防救助技術大会の基本泳法(個人)の部において準優勝の成績を収め8月23日、大会の結果を小宅市長に報告しました。顔を水面に出しながらぬき手泳法と平泳ぎでそれぞれ25メートルずつ泳ぐ水難救助の基本とされる泳法での好成績。永井さんは「この成果を現場で生かしていきたい」と抱負を語りました。



夢AKARI事業実行委員会が新潟県中越沖地震被災者へ義援金

8月25日に開催されたなかひまわりフェスティバル2007などで募金活動を実施した夢AKARI事業実行委員会(寺門正文会長)が、その活動で集まった35,211円を新潟県中越沖地震の被災者への義援金として8月29日、小宅市長に手渡しました。

＊ 人の動き ＊

那珂市の人口(9月1日現在)

※()内は前月比

男	27,831人	(- 3)
女	28,662人	(- 9)
計	56,493人	(-12)
世帯数	20,125世帯	(+18)

- 出生 38人
- 死亡 42人 (8月1～31日)

- 市役所の電話番号
☎298-1111 (代表)
- ホームページ URL
http://www.city.naka.lg.jp
- メールアドレス
kikaku@city.naka.lg.jp
- おしらせ版

市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



11月の休日当番医

- 3日 えびすいクリニック (菅谷)
☎295-8881
- 4日 小宅内科医院 (菅谷)
☎298-0050
- 11日 ルリア記念クリニック (中里)
☎296-3333
- 18日 瓜連慶友整形外科 (古徳)
☎296-1116
- 23日 那珂中央病院 (飯田)
☎298-7811
- 25日 かぼちゃクリニック (横堀)
☎352-1107

■診療時間/9:00~11:30
※往診はしません。
※保険証は必ず持参してください。
※診療時間外は、茨城県救急医療情報コントロールセンター(県メディカルセンター内)へお問い合わせください。

☎241-4199

法律相談

日時/11月13日(火) 13:00~17:00
11月27日(火) 13:00~16:00

場所/市役所(本庁)1階市民相談室
相談員/弁護士

※事前に予約が必要です。

申し込み・問い合わせ/市秘書課市民相談室 ☎298-1111 内線118

心配ごと相談

日時/11月7日(水)、14日(水)、
21日(水)、28日(水)

いずれも9:00~15:00

場所・問い合わせ/

那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内)

☎298-8881

こども歯科相談のおしらせ

日時/11月22日(木) 9:30~11:30

※前日までにご予約ください。

※定員は21組です。

場所/

市総合保健福祉センター「ひだまり」

対象者/2歳~就学前のお子さん

内容/歯垢染め出し・歯科衛生士によるブラッシング指導・歯に関する相談

持ってくるもの/

歯ブラシ(現在使用しているもの)、コップ、タオル1枚、洗濯バサミ1個、母子健康手帳

費用/無料

申し込み・問い合わせ/

市総合保健福祉センター「ひだまり」健康推進課母子保健係 ☎270-8071

農地の貸し借りに 関するおしらせ

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等促進事業は、農地を貸した

いという農家と農業経営規模拡大を図りたい農業者との間に、安心して農地の貸し借りができる事業です。

利用権設定の受付期間/

利用権の設定を希望するかたは、11月1日(木)~30日(金)までに経済課へ申請してください。

事業の特徴/

- ・農地の貸し借りに農地法の許可がありません。
- ・農地を貸しても契約期間がくれば確実に返してもらえます。
- ・契約期間は安心して耕作に専念できます。

借り手助成金/

市では、次の要件を満たす借り手農家に対して、農地流動化借り手助成金を交付しています。

- ・市内に住所を有し、耕作面積が100アール以上であること。
- ・10アール以上の利用権を3年以上設定すること。
- ・米の生産調整を100%達成していること。

問い合わせ/市経済課農政係

☎298-1111 内線235

市中央公民館の大会議室 を開設しました

市中央公民館図書室が大会議室として使用できるようになりました。生涯学習にどうぞご活用ください。

使用時間および使用料/

- ・9:00~13:00 2,000円
- ・13:00~17:00 2,000円
- ・17:30~21:30 3,000円

休館日/月曜日(月曜日が祝日に当たるときは、その翌日)・12月28日~翌年1月4日

問い合わせ/市中央公民館

☎298-5680

■市立図書館へ行こう！ ●新着図書のご案内



感傷コンパス

1955年4月、伊賀。過疎地帯の分校に新卒で赴任した、明子先生。誰に対しても一向に心を開かない生徒・朱根に、明子先生は心を痛めるが……。濃緑の山里の空気にひそやかな心の交流を描き出した、あたたかな物語。

(角川書店ホームページより)
多島斗志之／角川書店



清佑、ただいま在庄

新人代官が直面する、莊園・政所事件録！室町後期。京の大寺が所有する莊園・逆巻庄に新代官・清佑が赴任。庄内では様々な事件や公事(裁判)が起きる。腹の内をみせない村人に手を焼き、周辺地頭の不審な影に脅えつつも、村を治めていく。

(集英社ホームページより)
岩井三四二／集英社



完四郎広目手控 文明怪化4

広目屋・完四郎シリーズ、第4弾！江戸の広告代理店「広目屋」として、また素人探偵として活躍した完四郎が帰ってきた！今回の舞台は明治7年。巷で話題の「新聞錦絵」に隠された謎・事件を、相棒・仮名垣魯文らと解いてゆく…。

(集英社ホームページより)
高橋克彦／集英社

その他の新着図書紹介

【一般図書】

- 「楽園(上)」宮部みゆき／文藝春秋
- 「花の回廊一流転の海 第五部一」
宮本輝／新潮社
- 「遊戯」藤原伊織／講談社
- 「蟹と彼と私」荻野アンナ／集英社
- 「朝顔はまだ咲かない」
柴田よしき／東京創元社
- 「サニーサイドエッグ」
荻原浩／東京創元社
- 「幻香」内田康夫／角川書店
- 「クレイジーボーイズ」
榆周平／角川書店
- 「青春の守護者」
森村誠一／角川書店
ほか

「図書館まつり」を開催します

①開館一周年記念講演会

- ◆開催日 11月3日(土)
- 第1部
「開館一周年のごあいさつにかえて」
～放送の歴史と文化～
講師：横須賀 鎮夫
那珂市立図書館名誉館長
- 第2部
「であい ふれあい ひびきあい」
～「のど自慢」12年の旅から～
講師：宮川 泰夫 アナウンサー
- ※詳しくは、広報なかおしらせ版
「No.88平成19年9月21日号」
をご覧ください。

②おはなし会

- 幼児・小学校低学年の児童を対象に
おはなし会を開催します。
- ◆開催日時 11月4日(日)
第1部 10:30～
第2部 13:30～
- ◆場 所 市立図書館多目的室
- ◆内 容 ボランティアによる絵本の読み聞かせ・パネルシアター・手あそびなどを行います。

③読書感想画の展示

- ◆展示期間 10月27日～11月4日
- ◆場 所 1階ロビー

8月の図書館利用状況

一般書貸出 19,580冊
児童書貸出 15,201冊
視聴覚貸出 11,214件
貸出利用者数 15,110人

■市立図書館 ☎352-1177

●開館時間

平日 9:30～19:00
土・日曜日、祝日 9:30～17:00

図書館カレンダー

10月 October							11月 November						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	

休館日

「相撲は一瞬の勝負」 その一瞬のために稽古に励む

中学校総合体育大会関東大会で第3位
茨城県中学生相撲選手権大会で優勝し全国大会出場
金久保優輝さん／那珂四中3年



一瞬

のうちに勝負
が決まる相撲
の世界。そん

な厳しい世界に身を置き日夜稽古に励んでいる金久保優輝さんは、8月11日に行われた中学校総合体育大会関東大会で見事第3位に入賞するなど、県内外の大会で活躍しています。

小学2年生のときから相撲を始めた金久保さんは、藤島親方（元武双山）の父、尾曾正人さんの道場や水戸農業高校相撲部などで指導を受けながらこれまで着実に力をつけてきました。その稽古の積み重ねから、関東大会でも自らの力をいかんなく発揮する試合の数々を披露することができました。関東大会決勝トーナメント初戦の相手は、体格が一回りも上の埼玉の強豪という巡り合わせ。相手の立会いが合わず何度も取り直しをさせられる根気が必要な取組となりましたが、「平常心」を胸に、力の限り相手にぶつかっていった金久保さんは、その冷静さが功を奏し見事この試合に勝利。これをきつかけとして、大会中、集中力と押しの強さを兼ね備えた持ち前の力強い相撲をし続けることができたそうです。

「悔いが残らないように、

とにかく思い切り当たっていくことだけを考えました。自分のスタイルを貫いて結果が出せて良かったです」と、多くの収穫が得られた今大会を振り返り元気に答えてくれました。

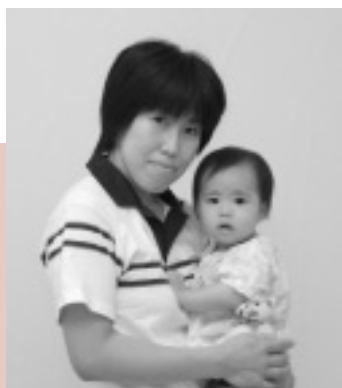
金久保さんの活躍はそれだけにとどまりません。茨城県中学生相撲選手権大会でも県内の強豪を破りながら決勝戦に進出し、「送り出し」の決まり手で見事優勝杯を手にしました。続く全国大会は、憧れの両国国技館での試合。大舞台での一戦は全国レベルの選手の「相撲のうまさ」を知ることができた良い経験になったそうです。

「同じ志を持つて相撲に専念しているライバルがいます。みんなの活躍を知ると『自分も負けていられない』という気持ちになります。辛い稽古を続けられるのはライバルのおかげです」と、仲間にも恵まれていることに對する感謝の気持ちに常に忘れない金久保さん。「監督やコーチの期待にこたえるためにも、自分の得意とする強い当たりさらにさらに磨きをかけていきたいです」と今日も次の大会を見据えて、自らの心と体の鍛錬を続けています。

HAPPY BIRTHDAY!

はじめてのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



元気にすくすく育ってね

あんな
川又杏奈ちゃん
父・昭仁さん 母・智子さん
10月24日生まれ（菅谷）



お兄ちゃんと
仲良く大きく育ってね

かいせい
山内快生くん
父・健太郎さん 母・訓子さん
10月30日生まれ（平野）



お姉ちゃん
と仲良く元気に育ってね

ゆうや
廣瀬結也くん
父・哲也さん 母・佳子さん
10月18日生まれ（菅谷）



【俳句】あせび句会 小橋末吉選

青萸産の香りはのかに盆飾り
 大群の鳥の移動や夏木立
 草原の親牛子牛夏の風
 親子連虫籠さげて里の路
 収穫の玉葱棹をしならせり
 夏の潮はじめて白し大馬居
 夕涼み遠き昭和をつい語る
 暑と耐え命育む女強し
 足袋ぬいて屋根職人の大昼寝
 千す梅をみな裏返す五十キ口
 くやしさが人を磨くや夏の風
 墓所買ひて安堵の夏陽眩しかり
 広島の記念日ひとりねむの花

雨宮文枝
 高野祝子
 大森満
 海後京子
 飯島京子
 宇佐美和子
 武藤やよひ
 筒井かよ子
 草野かよ子
 藤岡みち子
 會澤ちい子
 益子春子
 溝井章恵

【短歌】白鳥短歌会

夕焼の空に誘はれべダル踏みとぎれとぎれの口笛を吹く
 故郷の筑波に似たる北国の山を望みて夏の日暮るる
 青天に宗旦むくげ高々と一日のいのち風に真向かう
 卒園の記念に地元の山登る見らのリュックに木漏れ日おどる
 夕づける縁の傍に涼みおり蟬時雨やみ月光出でぬ
 公平に二人に老いが下りて来ぬ足腰の痛み託らつつ処暑

井坂光位
 大森満
 草野豊
 加藤要
 中崎美登利
 中井川胤文

古里

ふるさとのもち

山頂付近に万年雪を抱えた活火山。雄大に佇む鳥海山が見下ろす先に、自然が豊かに広がっているのが、私の古里仁賀保町です。

秋田県の南部に位置し、海沿いの町は比較的雪が少ない土地柄ですが、私の家は少し山に入った場所にあるため、冬になると家の1階は雪で埋もれるまで降り積もっていました。私の冬の朝は雪かきで始まったものです。

私の古里の思い出に印象強いのは正月で、地元の伝統行事に「獅子舞」があります。正月や新盆になると獅子舞が一軒一軒家の中で踊りに来て、獅子の口にお供えの鏡餅を入れると厄払いになると伝えられています。幼いころは、その獅子舞が縁起のいいものとして理解できるはずもなく、怖くおじいさんの部屋で終わるのを必死に待ち隠れていたものです。また、冬場は地元で仕事が出来ないため父が出稼ぎに出ていました。正月になれば父が帰ってくることもあり、その時にお土産でもらったお人形がとて嬉しかったことも良く覚えています。

仁賀保町は山の幸に恵まれ

ちょうかいざん

鳥海山を仰ぎ

第31回

自然と触れ合えるまち

秋田県にかほ市

(合併前：由利郡仁賀保町)



菊池真規子さん／額田東郷

自然のあふれるまちです。今では熊に遭う危険が高くなっ
 てしまいましたが、子ども
 のころはその心配もなく、普通
 に山に入って摘んでいまし
 た。春はわらび、ぜんまいな
 どの山菜や、シダケといった
 細いたけのこを、秋にはアケ
 ビ、栗、山ぶどうなど果物や、
 ぶなの倒木にびっしり生える

白いキノコ、ブナハリタケな
 どの山の味覚をかご一杯にし
 ていました。ブナハリタケは
 菌ごたえも良く、おばあちゃ
 んが保存食にと塩漬けにした
 ものが、冬の定番としてよく
 食べていたものです。
 今も季節になると古里か
 ら、昔と変わらない懐かしい
 味が届きます。

秋田県



にかほ市

■ふるさと一口メモ

秋田県の南端に位置し、秋田県南西部の市。2005年10月1日に由利郡仁賀保町・金浦町・象潟町が合併してにかほ市になる。秋田県内では春の訪れが最も早く温暖な地域で、平野部では降雪量も少ない。日本百名山の一つ、鳥海山が朝日を浴びて日本海に浮かぶシルエット「影鳥海」は、登山者の目を楽ませている。産業は漁業・農業・工業・観光業と多彩。TDKの発祥の地として多くの関連施設が立地する。人口約29,500人

日々、人のために全力です



田口和明さん
菅谷 19歳

小さい頃からあこがれていた警察官となつて2年目。私は今、那珂警察署で勤務しています。

実際に警察官になろうと決めたのは、一生かけてやるならば人のためになるような、やりがいのある仕事をしたかったからです。毎日の活動そのものが人のためになっている。その思いを胸に日々全力で取り組んでいます。

今まで一般的な目でしか見たことがなかった事件や事故などは、たずさわってみて初めて解決までの苦労や活動の難しさが見えてきました。苦労はしますが、事件や事故などが解決し、感謝の言葉をいただいた時が一番うれしいです。

休日はスポーツで汗を流したり、ドライブをしたりして充実した日々を過ごしています。皆が安心して暮らせる住みよい街をつくるというのが私の目標です。

ぼくとわたしの美術館



菅谷幼稚園
ふかがわはやとくん(5歳)

しょうぼうしよけんがくへいたよ。はしごしゃはおおきくてかっこよかったよ。

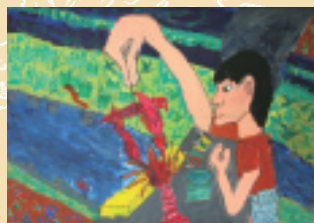


額田幼稚園
たざわだいむくん(5歳)

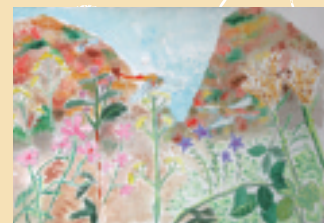
なつやすみにカブトムシとクワガタムシをとりに行ったよ。17ひきもとれてとてもうれしかったよ。



五台小学校 2年 吉野祐大さん



五台小学校 4年 山田玲欧さん



五台小学校 6年 金澤力歩さん



表紙の裏側

●夏色満開!! なかひまわりフェスティバル2007

真夏日となった8月25日、那珂総合公園で「なかひまわりフェスティバル2007」が開催されました。さまざまな模擬店やイベント、そして、会場の前に一面に咲き誇るひまわりが、たくさんの来場者を

迎え、友好都市の秋田県横手市からも参加し、過去最多の65団体が盛り上げました。陽が沈むと終盤、間近から打ち上げられる約1900発の花火が夜空に咲き乱れ、会場を明るく照らして幕を閉じました。

